

安全・衛生

総合防災訓練

三総研では、社員、および協力会社の方を対象に、震災や火災などを想定した防災訓練を毎年実施しています。

● 横須賀研究開発センタ

横須賀研究開発センタでは、2021年3月19日に大地震後の火災発生を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社の方が参加しました。

総合防災訓練では、地震発生時の初動対応、建物内からの避難に併せて、初期消火や誘導訓練を行いました。

火災発生時の通報、被害状況の確認と報告を行いました。

また、同年3月10日から31日にかけて、個別訓練としてWeb学習を実施しました。Web学習は、自衛消防隊員を対象として社内での安全に関するWebページに資料を掲載する形で行いました。

資料を社内ホームページに掲載することでどなたでも受講できるよう工夫しました。

● 武蔵野研究開発センタ

武蔵野研究開発センタでは、10月10日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から1,424名が参加しました。

総合防災訓練では、地震発生時の初動対応、建物内からの避難、火災発生時の通報、被害状況の確認と報告を行いました。

新規の取り組みとして防災VR体験(9/26実施)、無線タグを用いた屋外点呼、タイムラプスツールを用いた本部隊機能強化を行いました。訓練を通じて災害時に人命を保護し被害を最小化するため、社員および自衛消防隊員がとるべき基本行動を一連の流れの訓練により社員等一人ひとりが体得し、防災意識の向上を図ることができました。

● 厚木研究開発センタ

厚木研究開発センタでは、10月15日に地震、および火災を想定した総合防災訓練を行い、社員や協力会社から685名が参加しました。

総合防災訓練では、消防機関への早期通報、輻輳に対する通信統制、避難指示など適切に実施されました。

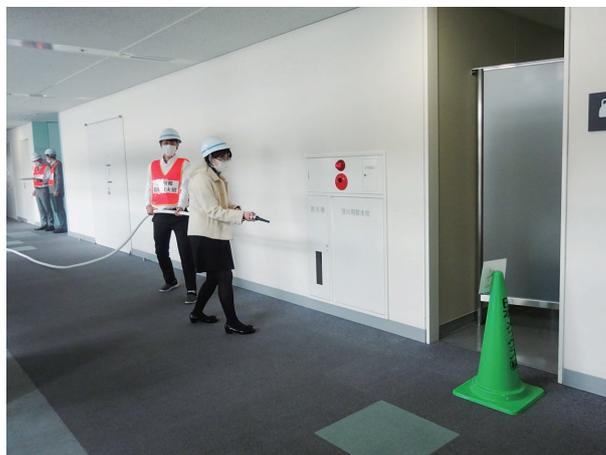
この他にも、個別災害対策訓練による各自衛消防隊機能の強化のため、応急手当・救助訓練、階段避難者体験訓練、実火消火訓練を実施しました。各部訓練の効果により火災断定から避難広場およびグラウンドへの避難行動が円滑に実施されました。



屋外避難訓練



実消火訓練



初期消火活動訓練

安全・衛生活動

三総研では、安全で快適な職場環境の維持に努めています。各研究開発センタで働く全ての従業員を対象に、安全教育の実施や講習会などを開催しています。

■ 安全点検

三総研では、職場の安全確保のため、定期的に安全点検を行っています。居室や実験室の巡回を行い、耐震固定、避難通路確保などの確認を行っています。これらの点検に加え、全社員による身の回りの点検を行うことで、安全リスクの低減と意識の向上に努めています。

■ 水素漏洩緊急対応訓練

厚木研究開発センタでは、日々の研究活動を安全に実施するため様々な訓練を実施しています。

本年9月26日には、集中ガス施設「水素ローダー庫内」にて地震による水素漏洩が発生したことを想定した「水素漏洩緊急対応訓練」を実施。発生から安全宣言までの各措置につき関連各社と連携して実施しました。



水素漏洩緊急対応訓練（厚木研究開発センタ）

■ 交通安全講習会

武蔵野研究開発センタでは、日頃自転車を使用する機会の多い社員等の自転車事故災害の未然防止につなげるため、今年度も交通安全講習会を実施しました。講習会はWebと集合で行い、さらに参加できなかった方や興味のある方などのために、所内ホームページに資料と講習会の実施結果などを掲載しています。

横須賀研究開発センタや厚木研究開発センタでも、同様の講習を行いました。

【目的】 センタ内勤務者の交通事故ゼロを目的に、日頃自転車を使用する機会の多い社員等を中心に交通安全意識の向上を図ることにより、事故災害発生防止につなげることを目的とする。

【実施状況】

(1) 日 時：2020年12月 7日（月）14：00～14：50
2020年12月15日（火）11：00～11：50

(2) 場 所：Web会議&集合研修（本館2Fコンベンションホール）
* 新型コロナウイルス対策のためWeb会議で開催し、ネット環境のない人のみ集合研修。

(3) 参加数：総数237名（Web会議：201名、集合研修：36名）

【講習会模様（集合研修）】

【講習内容】

(1) 自転車事故の発生状況（自転車がらみの事故増加、等）
(2) 自転車の安全な乗り方（自転車安全利用五則、自転車もおり運転、等）
(3) 自転車の事故の責任（損害賠償保険）、等
* 講師：日本交通安全教育普及協会 彦坂 誠様 <アニメーション付きプレゼン資料による講習>

【アンケート結果より】

「役に立つ、説明が分かり易かった」との回答が多数あり、「具体例の説明があり、ためになった」、「新ルールを知れてよかった」、等の感想があった。一方、「昨年との重複が多い」との意見もあり。

【今後の対応】

(1) 受講を希望したが受講できなかった方のフォローを行う。
(2) 基本動作徹底の再確認や自転車保険加入の勧奨を今後も継続していく。
(3) 冬季の道路凍結等の事故が予測される時期に、安全ニュース等を利用して転倒事故抑止等を呼びかける。

交通安全講習会実施結果

■ レーザ安全講習会

横須賀研究開発センタでは、当センタ内で使用するレーザー機器について、安全性を確保するため、レーザーの安全な取り扱いについての安全教育を毎年実施しております。

2020年度は1月10日に実施し、初級編5名、実践編6名、自習編11名が参加しました。

講義内容

《実践編》

§ 1. レーザのクラス分け

1. MPE(最大許容露光量)
2. クラス分けとAEL(被ばく放出限界)
3. 時間基準
4. クラス分けのための測定条件
5. 多波長光源の取扱い

§ 2. 光ファイバ通信システムの安全規格

レーザー安全講習会資料（横須賀研究開発センタ）